

議会報告会報告書

平成29年5月8日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

C班

代表 中島好人

平成29年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成29年4月22日（土） 19:00～20:30

2 開催場所

高千帆福社会館

3 参加人数（市民）

6 人

4 担当班議員名

（ 中島好人 ）（ 岡山 明 ）（ 三浦英統 ）（ 中村博行 ）
（ 岩本信子 ）（ 石田清廉 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

① 総務文教常任委員会 （ 岡山 明 ） [司会]（ 中島好人 ）

② 民生福祉常任委員会 （ 三浦英統 ） [記録]（ 石田清廉 ）

③ 産業建設常任委員会 （ 中村博行 ） [受付]（ 石田清廉 ）

④ 理科大特別委員会 （ 岩本信子 ）

⑤ 一般会計予算決算常任委員会 （ 中村博行 ）

（3） 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

<総務文教常任委員会>

- ① 山陽オート特別会計) 4重勝単勝式(当たるんです)はギャンブル性が懸念される。青少年などへの影響をどのように考えているのか。

[回答]

申し込みはインターネットなどから、特定の口座の登録が必要となり未成年者などは購入できない。懸念される影響については今後も注意していく。

- ② 4重勝単勝式の仕組みがわからない。

[回答]

4重勝単勝式は9～12レースの1着車番をコンピューターのランダム抽選であたるもので、ミニ(1口500円)メガ(3,500円)ギガ(35,000円)の3種類、それぞれ1口当たりの払戻金配当額は約143万円、1,000万円、1億円となる、8の4乗(4,096)の確率となる。

<民生福祉常任委員会>

- ① (市民病院関係) 市民病院の救急患者の受け入れ状況は。

[回答]

現在、美祢市・宇部市・山陽小野田市の広域医療圏内において365日体制で、輪番制で受け入れている。市民病院の当番は年間38日である。

<産業建設常任委員会>

質問なし

<山口東京理科大学薬学部設置促進並びに利活用調査特別委員会>

- ① 東京理科大薬学部建設工事A・B棟のなぜ同時に入札がされなかったのか。B棟はなぜ随意契約となったのか。

[回答]

2月4日にA・B棟同時入札を実施したがB棟が最低制限価格で入札不調となり、再入札を実施するためには数日の日程が必要となり、H30年4月薬学部開校に間に合わない可能性が生じる。市の社会的責任もあることから、やむなくB棟については随意契約すべきと判断し、業者からの提出資料とヒアリング、見積もり合わせの結果で決定された。

- ② 理科大が私立の当時、学生の定員割れが続き、大きな累積赤字が生じたが、市立化(公立化)した今後の見通しは。また学生の地元枠はあるのか。また卒業後、地元での就職先は確保できるのか。

[回 答]

市の今後のまちづくり、地方創生を目指す上においても大きな期待がされている。公立化することにより学費も約半額となり、学生の志願者が急増している。地元学生の入学枠を配慮するように求めている。また地元企業の協力の下に就職先もある程度、確保できると思われる。

<一般会計予算決算常任委員会>

質問なし

<意見・提言>

- ① 高千帆公民館は施設も古く、着付けなどに使用する和室の間取りも狭い。各活動において利用しにくい。施設の改善を要望したい。
- ② 市営火葬場の建設場所は、なぜ厚狭なのか。地域によっては大変遠距離となり不便だ。またペットの炉はあるのか。

[回 答]

現在の小野田地域の火葬場は墓地公園内にあり、都市計画の基準により、現地での建て替えはできない。調査の結果、現在の山陽火葬場を建替建設に決定した。またペットの火葬炉については、民間施設への影響を配慮して設置されない。

- ③ 市の人口問題、議員定数問題について、議会が何をしているのか見えてこない。